

(様式3)

事業所名 グループホームしゃくやく

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	18	コロナ禍ということもあり、感染防止のため日常的な外出を控えていた。	コロナ禍であっても、感染対策を行い行事としての外出にこだわらず、外に出る機会を作り、気分転換にもつなげていく。	・天気の良い日は庭園でお茶を飲んだり、ユニット間を行き来したりする。(新聞や食材を届けるなど) ・敷地内やホーム周辺の散歩をする ・桜や紅葉などの季節に合わせたドライブやミニかまくら作りの参加など 12ヶ月
2	3	運営推進会議は書面開催がほとんどだったが、議事録に資料配布先と書面回答者の氏名の明記がなかった。また添付資料のヒヤリハット報告の内容について対応策に対しての結果の記入があった方が良いのではないか。	議事録やヒヤリハット報告の作成の仕方を見直し、第三者が見てもわかりやすい書式に変更する。	・会議資料の配布先、及び書面回答者の氏名を明記する。 ・ヒヤリハット報告書の書式そのものを改善し、対応策に対しての結果を記入する欄を設け、記録に残し今後の支援に反映させる。 2ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。